

「札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合」 設立のお知らせ

札幌駅に隣接する北5西1・西2地区においては、本日地権者5名による設立総会を開催し、「札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合」を設立いたしました。

北海道新幹線札幌開業や令和12年（2030年）の札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致を見据え、当地区の早期事業化に向けて本格的な検討に取り組み、「世界へつながる“さっぽろ”の新たな顔」としてふさわしい開発の実現を目指します。

1 準備組合の概要

名称	札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合		
理事長	札幌市	副市長	吉岡 亨
副理事長	北海道旅客鉄道（株）	取締役副社長	小山 俊幸
理事	札幌駅総合開発（株）	代表取締役社長	平川 敏彦
	ジェイ・アル北海道バス（株）	代表取締役社長	小玉 宏文
	JR北海道ホテルズ（株）	代表取締役社長	石見 誠嗣

2 今後のスケジュール（予定）

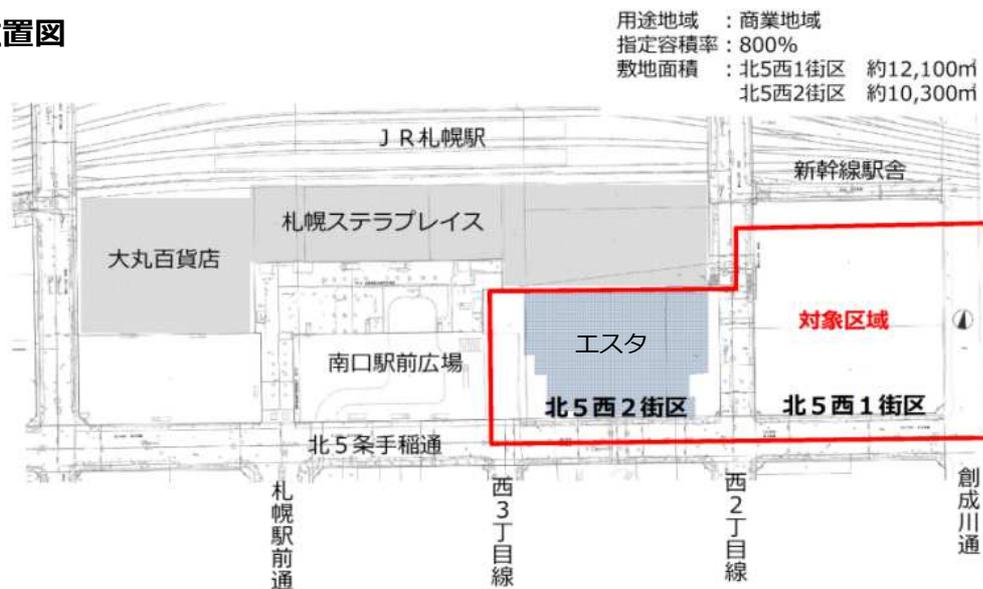
基本計画 : 令和元年度(2019年度)～令和2年度(2020年度)上期
基本設計・実施設計 : 令和2年度(2020年度)下期～令和5年度(2023年度)上期
都市計画決定 : 令和4年度(2022年度)
事業認可・再開発組合設立 : 令和5年度(2023年度)
着工 : 令和5年度(2023年度)
全体竣工・供用開始 : 令和11年(2029年)秋

以上

施設計画における当面の主な検討事項

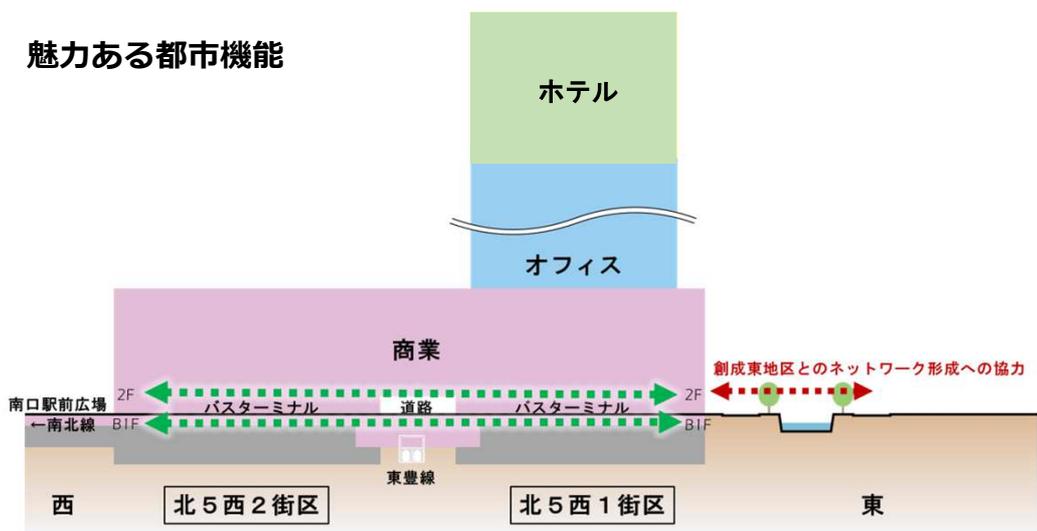
- ①高度な交通結節機能 ～ 新幹線駅、都心アクセス道路、交通広場、バスターミナル、地下鉄の結節
- ②魅力ある都市機能 ～ インバウンド向け情報発信機能、防災対応、アトリウム空間、交通待合の整備
- ③創成東地区との連携 ～ 創成川横断歩行者デッキに協力、新幹線東改札設置の検討

位置図



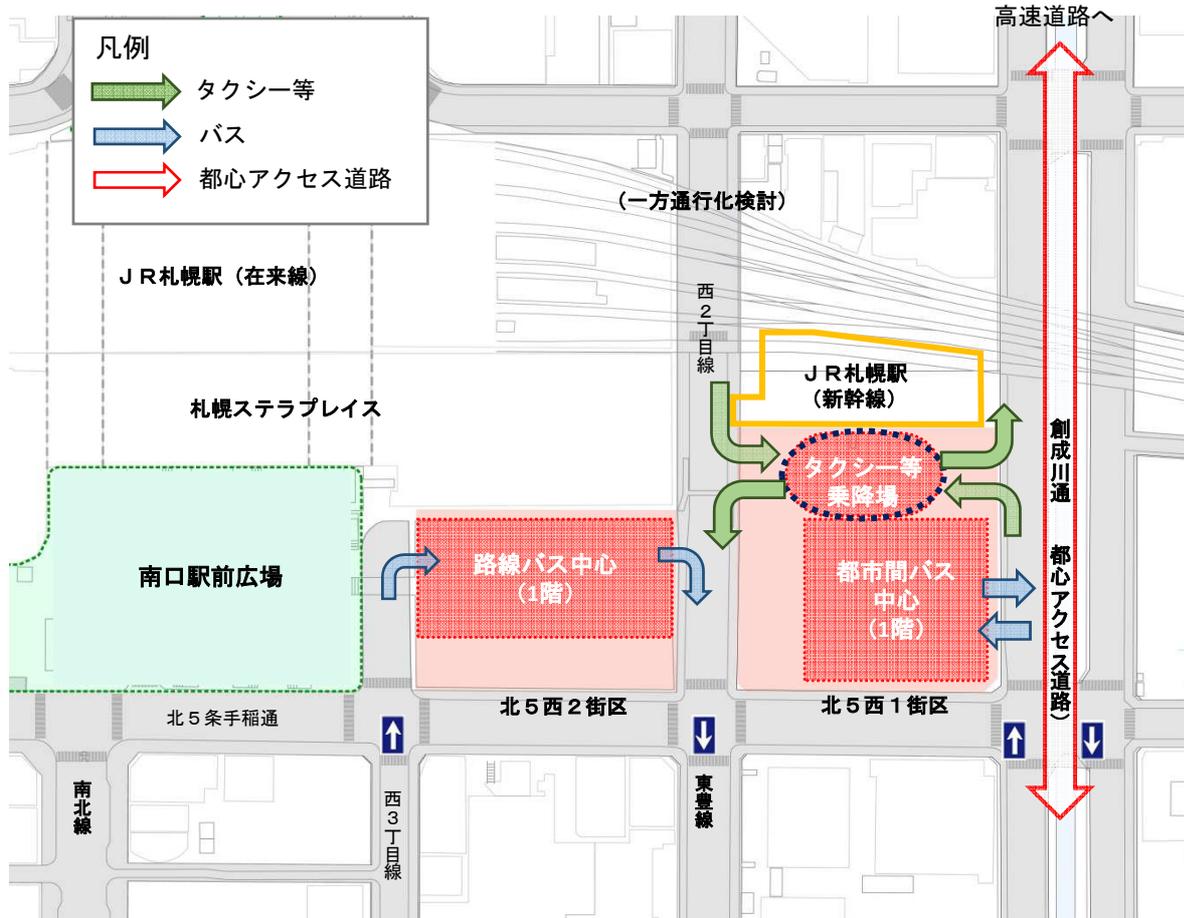
図版はイメージであり今後変更となることがあります
対象区域の境界線については、隣接する施設の管理者等と協議の上、確定します

魅力ある都市機能



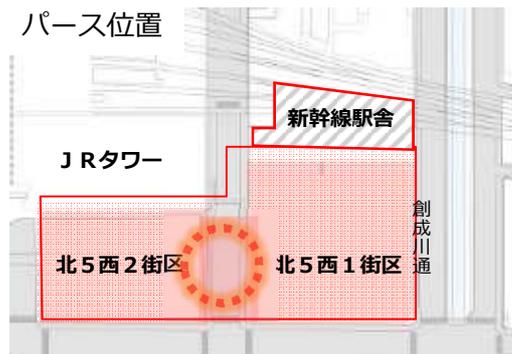
図版はイメージであり今後変更となることがあります

高度な交通結節機能



図版はイメージであり今後変更となることがあります

パース位置

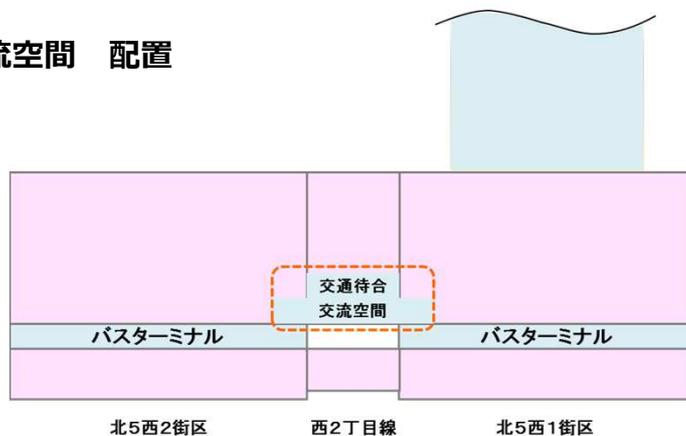


交通待合交流空間



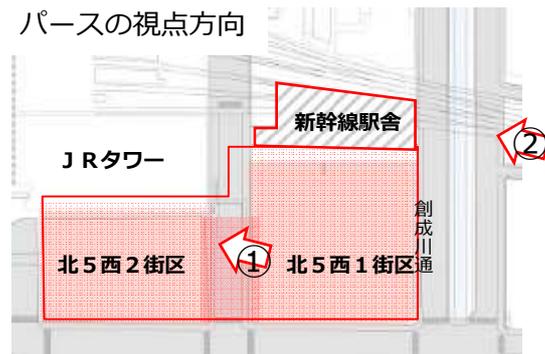
図版はイメージであり今後変更となることがあります

交通待合交流空間 配置



図版はイメージであり今後変更となることがあります

パースの視点方向



北5西1街区タワービルからの眺望（西向き）（①）



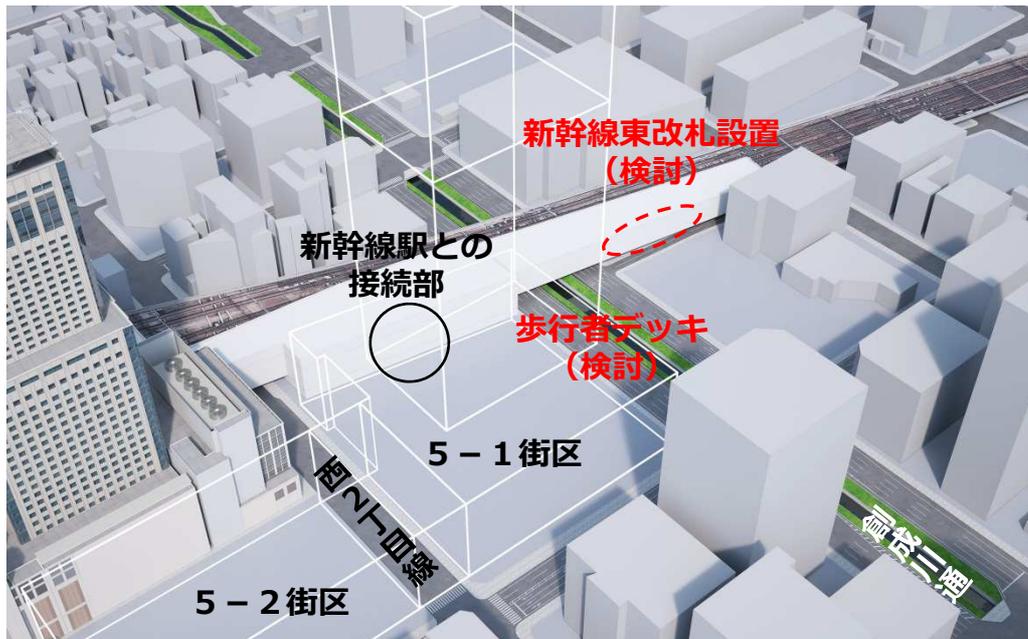
図版はイメージであり今後変更となることがあります

東側からの鳥瞰（②）



図版はイメージであり今後変更となることがあります

創成東地区との連携



図版はイメージであり今後変更となることがあります